

市長に緊急要望！

新型コロナウイルス感染症から市民生活を守るために



市長に要望書を提出する畑山議長

新型コロナウイルスの感染拡大により、市民の生活に大きな支障が生じています。このような状況を憂い、十和田市議会では議員の意向を取りまとめ、2回にわたり市長に対して、市の懸命な取組に敬意を表するとともに、地域経済の活性化、市民生活の安全・安心の確保に向け要望しました。

4月23日の要望事項

- ① 防除体制の徹底
- ② 医療機関・社会福祉施設・乳幼児施設・小中学校等における感染予防対策の徹底
- ③ 医療体制の強化と、

- 精神的・肉体的な苦痛が想定される医療・介護・福祉の従業者に対する支援
- ④ 国の特別定額給付金の早急な支給、国の臨時交付金を活用した市民生活の支援、市独自の一定額の支援金の給付
- ⑤ 中小企業や個人事業主、特に飲食店や観光業等への融資制度や補助金制度の創設
- ⑥ 学校休校に伴う学習支援

6月12日の要望事項

- ① 事業や仕事を継続できない状況の方々への失業対策等の支援
- ② 奨学金制度を利用する学生への支援
- ③ 全市民への商品券等の給付
- ④ 各事業者のコロナ対策経費への支援
- ⑤ 県へのPCR検査や抗体検査等の体制整

- 備の働きかけ
- ⑥ 気軽に市民が相談できる窓口の設置
- ⑦ 特別定額給付金の対象とならない、今年度生まれの子供に対する10万円の給付

議会運営上の感染拡大防止策

議会として、次のように感染拡大防止策を講じました。

第2回定例会における対策

- ◇ 議員・理事者のマスク着用
- ◇ 事前の検温（発熱がある場合は欠席すること）
- ◇ 入場時の手指の消毒
- ◇ 換気のため、議場の一部のドアを常時開放
- ◇ 一般質問では、質問者の入れ替えの際に休憩時間を設け、換気と演壇等の消毒を実施
- ◇ 傍聴者に、事前の検温、マスクの着用、手指の消毒を依頼
- ◇ 議員や理事者側に感染者や濃厚接触者は、会議の延期や短縮、中止などの日程変更について、議会運営委員会で協議
- ◇ 今年度の各種事業等
を中止します
- ◇ 地域における市議会・市民との意見交換会
- ◇ 新渡戸友好都市議員交流会
- ◇ 各委員会調査視察